

いなべ市シルバースローガン

慣れた手も 緩んだ気持ちが 事故招く

* 事故の発生状況 H23 年 7 月末現在 *

◆ 7月は無事故・無災害を達成

7月は無事故・無災害でした。連日 不安定な天候状態が続いておりますが、いよいよ猛暑・激暑の到来となるのでしょうか。体調管理を怠ることなく、8月も、無事故・無災害で乗り切りましょう。

シルバー事業	7月発生分	年度累計
傷害事故	0	4
賠償事故	0	7
計	0	11

◆ 雨中での草刈り作業の注意事項 … 厳守のこと

晴天かと思えば俄か雨！ 曇天から強い日差しへ急変！ 等々、天候の急激な変化に見舞われたとしても、草刈り作業では日程的に回避が難しく、当日中に終了させなければならない事情から、やむを得ず雨中続行を余儀なくされるケースがあります。

そのようなとき、作業現場では、『フード付雨合羽』を使用する場合があります。



- ① 雨具の使用では視界が狭くなり、しかも音が聞き取りにくいなど作業条件が極度に悪化するので、頻りに他作業者との位置確認をするようにしてください。
- ② ホイッスル（笛）を携帯し、危険を察知したら使用する。
- ③ 法面では、地下足袋でも滑り易いので足場には細心の注意を払うこと。
- ④ 広い斜面を刈り進む場合、傾斜の下側に居る作業者は、高い所での作業者の直下範囲には絶対に立ち入らないよう、再三再四注意すること。（上の作業者が転がり落ちたとき、巻き添えを食わないため）

◆ 平成 23 年度 県シ連 安全就業大会参加報告

県シ連主催平成 23 年度三重県安全就業大会が、去る 7/26（火）、津市のベルセ島崎において県内シルバー人材センターで安全就業に携わる役職員 65 名参加のもと開催されました。

① [交通事故防止] 三重県交通安全協会の交通安全アドバイザー（女性）2 名による講演。
高齢者は俊敏性が低下、咄嗟の状況判断も鈍るとのこと。常にスピードは控え目に、安全運転に徹してください。

<夜間走行時のライトは上向き？それとも下向き？> 正解は<上向き>が基本。ほとんどの人が知らなかった、交通ルールの常識！と強調されていました。勿論、対向車が来れば<下向き>へ切り替えること。皆さん、知ってました???

② [身体機能を維持する運動] 中部労災病院勤労者予防医療センター医学療法士による講演。
普段から使いきれていない身体機能を活性化させること、また不足している活動量を補うことを『運動』という。高齢者は、運動不足になりがちで、歩くことでもいいし、ジョギングとか自転車に乗ることだっていい。全身を使って動くことが重要で、『運動しながら軽く息が弾む程度』に、毎日、継続して実行することが大切だと解説されました。